京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十四年紀元二千五百七十一年
本紙定價 ▲一枚金三錢 ▲一ヶ月前金三十錢 ▲三ヶ月前金九十錢 ▲六ヶ月前金一圓八十錢 ▲郵税一ヶ月十五錢
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行金五十錢 ▲二號活字一行金七十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休日(日刊)
發行兼編輯人 高木久太郎
印刷人 松久神一郎
發行所 京城西小門外 京城新報社 電話六六三番 振替口座京城六四五番
仁川支局 仁川宮町三丁目 電話二一一番

東京たより

英國の二大政黨（二）

▲英國二大政黨、即ち自由黨、保守黨の兩政黨の人物を較ぶれば、保守黨側にも人材に乏しからず、然れども自由黨の方に比較的多く英國の人物を網羅いたし居候。

▲先づ自由黨の人物を擧ぐれば現總理大臣エッチ、エッチ、アスキス氏、現殖民大臣クリユー卿、現大藏大臣ロイド、ジョージ氏、現内務大臣チャーチル氏、前總督ハーバート、グラッドストン氏、現陸軍大臣ハルデン氏、前商務大臣バーレル氏、現海軍大臣マッケンナ氏、前貴族院議長チャンセロル、ローバーン卿、外務大臣エドワード、グレー氏等を首め、農務大臣、商務大臣、交通大臣、勞働大臣の地方省長官等皆黨中の人物を以て之を占め、何れも黨の中堅を擁し居候。

▲保守黨にては前總理大臣たりしバルフォアー氏、前外務大臣ランスダウン卿、前印度大臣チャンバーレン氏、前内務大臣アーカス、ドーグラス氏等始め一度び大臣の椅子を占めをりし人物濟々多士の如くに候。

▲而して右の中、アキサス氏とバルフォーア氏は云ふ迄もなく兩黨首脳中の首脳にして此二大頭目に次いでは、自由黨中のクリユー卿と、保守黨のランスダウン卿とが大立物に有之候。

▲クリユー卿は政府黨の貴族院に於ける院内總理にして、ランスダウン卿亦反對黨の上院々内總理に候、兩院を二大黨派に縱斷せる英國の政界にありては、上院の院内總理の任務頗る重く、其地位名望手腕は總理大臣たる人と略ぼ匹敵せる人を要すること勿論に候、而し、現時ハ始く總理大臣を衆議院より出せし内閣の如きは、一層貴族院の内總理を重しと致し居候。

▲グラッドストンの宰相時代、デスレリーの全盛時代の如きは共に上院に隔席を有せざりしも、其頭腦と手腕とは縱横無盡に兩院の自黨員を操縱して己れに服從せしめたること今尚世人の記臆に存する處に候。

▲今のアキサス氏バルフォア氏共に英國第一流の政治家にして、同時に世界有數の人材なるも、之と前記グラッドストン、デスレリー兩氏に比しては遜色有之候に依てクリユー、ランスダウン兩卿を黨中に缺くべからざる事と相成候。

▲要するに兩黨の首腦は以上四氏に依て代表され、此外ロイド、ヂョーヂ、ランスダウン兩氏も亦雄辯家として黨中有要の位置に据わり、此等諸氏の政界に於ける問題等を論ずれば面白き事も有之候へども餘り長く相成候故、機を見て報道可致候、要するに二大政黨の上院改革案に對する批評及其首腦人物とのみを掲げたる次第に候（不盡）

土地周旋の暴利
東京

拓土地買收の稱號なる行動は今更云ふまでもなきが其周旋人たるもの暴利を貪り且つ其れが爲め引いて地價を約二倍以上に競り上げつゝあり初め小野某が東拓の囑托を受けて買收に從事せし當時は時價よりも却つて安く買收するの方針なりしに今回全羅南道方面に於ける大買收と同時に小野某は周旋を中止し群小の周旋人百出し鮮人周旋人は全然詐僞に同じき事を爲し其他日人周旋人も二割以上の口錢を貪り鮮人の買主を脅迫する等言語同斷なり光州榮山浦各地の仲買人は共同して三割以上の利を貪らんとし孰れも詐欺的行動を以て口錢を取り居れり又同社の買收社員も甲が八圓以下でなくてはとて否決せし者を乙は十圓にて買收せし如き事實もあり要するに東拓の土地買收は一大疑團の渦中に怪聞高まりつゝあり

清國人と證明書

從來去月十三日付警務總監部令第五號を以てペスト豫防の爲め清國人たる行商人及居留地に居住する清國人勞働者並に四十三年統監府令第五十二號により居住の許可を得たる清國人は所轄警察署又は其署の在住證明書を携帶し當該官吏の要求あるときは之れを提供すべく發令し同時に各道警務部長中右第五號により更らに證明書と同一の番號を爆書せる白布に認印を受け之を衿の左右に縫着すべき事は施行後の實驗によれば縫着の白布汚染し易く寧ろ實物導きを以て警務總監部は十日右番目下計劃中なり

朝鮮米更に奔騰
釜山

騰に次ぐに騰騰を以てしたる大阪に於ける朝鮮米相場は其後産地益々强硬の爲め騰貴の度著しく同地目下の同玄米相場は群山改良上十四圓二十錢同普通十三圓八十錢木浦改良上十四圓八十錢同普通十四圓四十錢見當を唱へ本月初めに比し木浦の如き實に六十錢方の奔騰を來したるが右は産地の持荷筋一般に本邦内地の米價騰は一段上値に達す可き事を氣構へ賣控への姿にて出廻り乏しき折柄湖南大運地方の需要著しく増加し兩方面に多額の輸出ある爲めにして今後同米は内地相場の如何に拘はらず曾崎昂騰を續く可きが

多島海盛漁期
全羅

南道各島嶼は來る四月より一齊に漁期となり日本通漁船は續々來漁し各種の漁業に從事する然るに木浦支部一隻の巡邏船にては各漁業地共十二分の保護取締をなすこと不可能なるを以て四月より六月までの漁期間は群山支部仁川支部の巡邏にて木浦支部管内を回航し共力し巡邏の周到を期することに決定す

輸入禁止の影響
咸興

緣江沿岸に於ける防疫方針變更の結果一般經濟上に及ぼしたる事項としては唯一時檢疫所にて對岸よりの穀物輸入を禁止したる爲め咸北部内の各地に於て大豆の價格約二割騰貴したるも輸入解禁せられて間もなく舊態に復したり其他一般經濟上には何等の影響を及ぼさゞりしと云ふ

●司法官の昌德宮參觀　既報十一日山縣政務總監の訓示終るや倉富長官、渡邊高等法院長以下各控訴院長同檢事長地方裁判所長同檢事正三十餘名の一行は午後一時より昌德宮秘苑博物館動物園等を參觀したり

●朝鮮便覽の印刷　農商工部にては別項京都紀念博覽會に際し曩に配布すべく地圖及狀勢一斑の摘要を掲げたる新聞紙入り印刷物を調製する筈にて目下計劃中なり

●忠淸の農事講話會　忠淸南道鴻山郡にては去四日農事講話會を開き忠淸南道技師の講話あり鮮人の出席者二百餘名にて何れも大に感動せるものゝ如く同道に於ける農事講話會の影響は實に今回を以て嚆矢なりと云ふ

外事一束

▲昨電　所報米國が墨國國境大兵動員計畫は其名演習にあるも墨國内亂に對し在墨外人を保護せん爲也是れ英國に先んぜらるゝ事を恐れて也。
▲愛蘭　自治期成會復活の議あり二千餘所に會合開催愛蘭選出議員出演す。
▲不正　事件にて非難の中心たりし米國内相辭職フィッシャー氏任を襲ふ。
▲英國　二月中輸入額は前年同月に比し四百九十萬磅輸出亦増加せり。
▲海軍　擴張費として英國は豫算中に三百萬磅乃至四百万磅の増額をなす。
▲獨逸　宰相は普魯西議會にて羅馬法王との關係を說明し法王觀罪を論ず。
▲前號　獨宰相の演說は羅馬法王廳に對する强き警告なりと一般に認識す。
▲活劇　土耳其代議院にて宰相と二代議士入亂れ格鬪す喬寄式歐洲に傳染。
▲擾亂　摩洛哥國フェツ市以外地方に蕃族暴動國王援助の爲佛軍被派遣。
▲片馬　問題未決英國兵を進め雲南人心動搖すとの電報北京政府に達せり。
▲借款　淸政府が一億万兩借款は英米佛獨四國に分配さるべく目下談判中。

釜山の一日（二）
秀峯

金比羅神社が在る、長い石段を下れば、消々しく反響する。鈴拍手、見れば正面の石階を登り來る男女がある、男は商人らしい、女は黑毛のショールに茶色縮緬の長羽織、意氣だ、艶っぽい。女は足元輕く下駄を脫ぎ捨てゝ、神前に額ひた、新願を籠めた繊手は、御神籤の小箱に觸れた、吉か、凶か、女は男を拉して消へた、石階を下る幾十級、燕翁の「古池や蛙飛び込む水の音」の碑がある、物質的の開港場、一種のインスピレーションを感じた、

學を步む、新築の家屋は、一妓樓であらう、艶めく女が通る。

埠頭に出た、長き倉庫の下、豐富なる魚類は、潑潑として盤上に躍りつゝある、日鮮人は、こゝを先途と狂ひ叫ぶ騷んなものだ、

帆船やランチは縱横に往來して、棧橋の兩側、薩摩丸のラフは高き日に輝き、木浦丸は黑煙を吐く、

一杯五錢のウドン屋の姉さん、輕く火鉢にもたれて、うつらうつら、海を見る目元が麗はしい、何處より流れ來たのであらう、

歩を轉じて辨天町に出て一直線に山手に向つた、小川がある、道を左りに海



召使お初
（二）の四
桑法師

「よく申し與る」「乃公に命あらばそなたその孝心ぢや、そなたさへ側にあらば、一滴の酒は下されずとも、心は自ら陶然として、春の如く樂しうもの、いや是非もない仕合せ、これ申すも實の不孝濟、德兵衛より遣はしたので辭儀をして「さらばお暇給はりまするの中で在らせまする、夜は暗い暗の中に晩方のでは申すもでござりますと私は詞徐に「兄上お詫り遊ばすまで、私は海老屋に奉公、お父様御持藥の代調へるでござります」「佐十郎の夜は冬の夜ぢや、暗が長いの」

「長くも明けぬ夜はござりませぬ、明けて後の日の光を樂しみお待たせござりませ」

「おゝ」と佐五右衛門は涙の雙途もなく「私は佐十郎を當にせいで、そなた心を當にする、思ふてたもるな」「大丈夫でござります」と、お蔭は改

櫛笄を買入したからぢや、什麼とも憎い奴」と目尻に濕る露を拭ひて「お、怨せよ」

「再び兄上のこと仰せ遊ばしては爲りませぬ、兄上は私に向はせて、深い御契約なさせられたでござりまするで今に御改心、お父樣お氣に入るやうのお土産持たせられ、御歸宅なされらるでござります」

「いやいや」と佐五右衛門は頭を掠って「彼奴の心は腐ってゐる、腐った根から芽が吹かうか」

「左様ではござりませぬ、兄上は今夜

する」

お蔭が云ひながら座を起たんとする時、母のお力は惡を切つて歸り來りぬ彼女は慄に垢染みた風呂敷包みを抱へてありき、お蔭は膝を進め

「遲うなつて氣の毒、海老屋から歸りの若衆であるやう

お如く座つて

「私もそれを思ふ」

「お玄關に待たせつたが、

女の足は塀の明かるまで二晌ほど……理には幾折かの白紙もあり、ませながら風呂敷包み釋くを見れば、古びたる蒔繪の櫛もありき、小紋縮緬の小袖もありき、摺箔せる帶もありき、殊に皆な伽の香り馨ちくて見るからに懷しき品もありき

「お祖母樣御立膳ではなかつたかの」

「私よく理由を申し上げてござります御無心の品々、これを御覽遊ばしませ」と寂しげに包の中指して

「皆、お顏へ遣はされたでござりますがお氣に入らず、例のお叱りではあるまいかと心配を致したがの」

「左樣かの、私は又町家の奉公に遣はすが、お道初奉公、然も町家へ參るとあるが、その心が痛はしいと仰せられ、白紙三折、おさし古しのお櫛一枚それにこのお小袖これは、お祖母樣、宵山へお嫁入の時着させられたと云ふ事で、お道へ下されたのでござります」

「はて珍」

「その上にまた」とお力は帶の間を探つて「お鳥目一貫五百文、これはあなたへ……」と嬉しげに笑ひながら、御酒の代といふことでござります」

「ほゝ」と、佐五右衛門は額を撫で「勿體ない……痛み入るの」

▲海軍の大更迭　東京電報（十三日）本日左の通り更迭ありたり

練習艦隊司令官　海軍少將　八代六郎
免本職補第二艦隊司令長官
鎭海海軍工廠長　海軍少將　加藤定吉
免本職補練習艦隊司令官
横須賀鎭守府豫備艦隊司令官　海軍少將　小泉榮太郎
免本職補鎭海海軍工廠長
海軍省人事局長　海軍少將　土屋保
免本職補横須賀鎭守府豫備艦隊司令官
佐世保鎭守府參謀長　海軍少將　江頭安太郎
免本職補海軍省人事局長
第一艦隊參謀長　海軍少將　野間口兼雄
免本職補佐世保鎭守府參謀長

▲軍狀を御下問　天皇陛下には本日午前十時三十分目下開會中なる師團長會議に會同の閑院第一師團長宮殿下を始め上田近衛師團長以下各師團長を御前に召させられ各管下の軍狀を親しく聞召され終て正午午餐會を催され御陪食仰付られたり

▲現在國債總額　二月末日の調査にかゝる國債總額は內債十四億四千四百萬四千九百二十五圓外債十四億四千二百二十四萬五千二百圓にして償還額合計は內外公債合せて二億三千八百七十六萬二千三百十圓なり

▲日本と米清借款　米清間に協議中なる五千萬弗の借款に就き我が國も之れに對する態度を定め置く必要を生じ過般外交官に對し內密に訓令されしが外務省側の言を聞くに我が國は清國との關係最も密接なれば各國にて借款引受けを欲する如き場合となれば是非共其間に一地歩を占めんとするは勿論なりと

▲外債償還宣言　桂首相は頃日英佛駐在水町財務官に打電して帝國政府は內債の償還のみならず外債償還をも實行する方針を確定したれば之れを宣言すべく訓令したり依つて水町財務官は帝國政府の公債政策に基き減債基金中より年に千萬圓を下らざる範圍に於て國債償還を爲すべく宣言したり

▲粤漢鐵道一部開通　清國粤漢鐵道中湖南省の管轄に屬する千三百十清里の中其第一着手に工事を開始したる長沙株州間百五十淸里は工事竣工し建築列車の運轉を開始したり

▲軍醫部長會議　寺內陸相の召集に係る各師團軍醫部長、關東都督府臺灣總督府各軍醫部長會議は十一日午前九時より陸軍省に於て開會し先づ陸相の訓示あり終て本省の諮問事項に就き協議を凝らせり

▲獨逸大使出發　本邦駐劄獨逸大使ムンム男は十一日午後七時十五分上野發急行列車に特別列車を連結したる特別車に搭乘し敦賀へ向へり

●議會と朝鮮問題　十一日の貴族院に於て黑田侯爵委員長として緊急勅令及緊急財政處分事後承諾案及制令權に關する法律案等二件の委員會を開き桂總理寺內總督其他の各大臣出席審議の末前田子爵より花井案の通り制令權に年限を附すべき修正動議提出したるも高木、廣澤、岡野、茨木、松平等の各員の原案贊成說あり衆議院送附案の通り可決確定したり▲曾我子爵委員長として朝鮮事業公債法、特別會計法及鐵道用品資金會計法等の委員會を開き質問の末衆議院送附案通り可決確定したり▲衆議院委員會に於ては關東朝鮮裁判の件韓國鐵道會計所屬資金繰入に關する法律案は何れも原案通り可決したり尙ほ朝鮮銀行法案は其の監督權を總督とする理由其の他二三の質問あり明日大藏大臣の出席說明を求むる事とし散會せり裁判共助法案は略ぼ質問修了し決議に至らずして散會したる旨兒玉會計局長より山縣政務總監に十一日午後公電達したり

李王東上說に就て　山縣政務總監の談……

李王殿下東上說に關し山縣政務總監の談に曰く李王殿下が近く御東上の說は近時屢々新聞紙上にて散見するも全く世間の臆說にて當局にては未だ何等の計畫なく從つて目下御東上の御準備中などゝは勿論無根の風說なり然し李王及同妃殿下か一度東上して天皇陛下に謁して敬意を表し且つ內地の觀光を試みたしとの御希望あり殊に同妃殿下は過日貴夫人觀光團が歸京して內地の風光を激賞し旅行の安全なる事等を言上したるが爲め太く心を動かされ爾來一層日本語の御勉强に熱心あらせられ又日本料理等を試みられつゝありとは李王家官吏の嘗て語りし事ありたり何れ其の內御東上遊ばさる事となるべきも御東上の事は一に陛下の御聖斷を俟たざるべからざる問題にして未だ王家より宮中の御都合を伺出でたる事なく從つて今春御東上遊ばさるゝ樣の事は斷じてなしと信ず云々

●會社登記と注意　朝鮮會社令第十七條第一項第十八條第一項の會社にして同施行規則第一條第二條に揭げたる事項變更の場合總督の許可を受けずして直ちに登記を爲して總督に屆出を爲さゞる者ある由なるが右は會社令施行規則第三條に依り許可を受け又は屆出を要すべきものなれば當該會社に於ては特に注意し法則に違反せぬ樣にすべし

●防疫委員會規則　十三日總督府令第二十六號を以て朝鮮總督府臨時防疫委員會規則發布即日施行せらる其內容左の如し

第一條　ペスト豫防に關する事務を掌理せしむる爲臨時防疫委員會を設く
第二條　臨時防疫委員會は委員長及委員を以て之を組織す
前項の委員長は朝鮮總督之を任命す
第三條　委員長は朝鮮總督の任命を受け防疫に關する事務を統理す
第四條　委員は委員長の命を承け防疫の事務を掌る
第五條　臨時防疫委員會に書記を置く書記は委員の指揮を受け庶務に從事す

模範的日鮮合同事業　日鮮人合同の經營事業は多く失敗の恨事を遂して居る是れ何が故に然るかを究むべく彼の共益社西原龜造氏を訪ふた其談に曰く

▲共益社の性質　共益社は元來合名會社を冠するも其內容を言へば商法の所謂會社の性質を有せずして寧ろ吾が內地にも又歐米各國にも其例を求む可からざる特種の組織に依れるものなり則ち法律上の人格を有せず然ればとて組合にも非ず唯三十五名の朝鮮人商業家が若干の保證金を提供し是に大阪の豪商伊藤忠平氏が加はり其出資社員は必ず共益社に依りて商品の賣買を爲す可き義務を有し其報償として割戻金の特典あり而して此點より見れば組合の觀あるも一方に於ては必ずしも商賣の範圍を出資社員に限定せず何人とも取引するを以て又營利的組織とも見るを得べし謂はゞ營利會社と組合との双生兒に屬するものとす故に今回會社令の施行と共に總督府より法令の適用を受く可く促がし來りたるも如上の仕組なれば之に應せず若し此に冠稱せる合名會社なる文字不都合なりとせば何時にても削除せんのみなり思ふに法律に依らずんば商賣不可能なりとの理由何處にか在らんや

▲營業品と取引高　營業科目は重要なる輸出入品全部にして輸入は綿糸綿布金巾燐寸等又輸出は牛皮牛骨大豆等しかし米は取扱はず而して煩些なるものは成るべく之を避け居れり今昨四十三年中の輸出入總額を示さんに實に輸入に於て三百七十餘萬圓輸出に於て三十餘萬圓を算し寧ろ三井物產の上に在り特に三井物產は官廳の納品其大部分を占むるも共益社は然らずして實質上の商品のみなりとす

▲設立の根本義　由來日韓貿易は三井若くは支那人の獨占に歸し朝鮮人夫れ自身の經營に到りては殆んど絕無なりしが如斯は大に遺憾とすべき次第なるを以て朝鮮の當業者を說き上述の如き組織を促がしたるもの則ち其創定の濫觴なりとす而して鐘ヶ淵紡績會社より伊藤忠平氏を介して輸入品の供給を受けつゝありしが最近其事業の進展と共に昨年四月同氏との合同成りて今日に到りぬ且つ政府は日鮮貿易獎勵の爲め低利の資金を日本銀行より韓國銀行に貸付けしめ居れるが現に此融通を受けつゝあるは即ち吾が共益社と三井物產の類なるべし

▲誠の情意投合　世間漫りに朝鮮人との合同事業を悲觀するものあるも誠意以て事に臨み互に肝膽を披瀝せば豈に斯かる虞れあらんや今吾が共益社の經驗に依るに關係社員に對し煩苛極まる定欵等を以て羈束する如き事なきも着々理想の成功を示めし彼等も亦安んじて此機關を利用し居れり故に一朝共益社に蹉跌を見るも其預金全部を提供し來り可成損害の輕減を計る德義心歷々として現はれ此實例は過日安東縣に於ける準社員の淸商が一敗地に塗みれたる事ありしも共益社のみは何等の損害なきを得たり思ふに破產に臨み債權者を踏み倒すのみに腐心する滔々たる彼の不德商業家は要するに何事に當りても失敗を免かれざるべき乎

太神宮遙拜所に就て　吾等國民が朝夕拜祀する皇祖太神宮は當地にも夙に遙拜所の設けあるが其建築甚だ粗雜を極め實に恐多き事共なり而して當地は其歷史的經過に於て大に誇るべき發達を爲し居れるに拘はらず獨り其遙拜所の造營に於て大に遺憾とする點なるべし現に兎角閑却の觀ある以何人も見て以て布哇を始め各殖民地の事實に徵するも吾等國民の發展する處必ず輪奐巍峨たる造營を見つゝあるに非ずや思ふに併合後日鮮一家となれる今日其中央都市たる京城に壯嚴なる一大遙拜所を設け一は以て祖神に對する敬虔の誠意を全ふし一は又新附の朝鮮人をして自から歸嚮する處を知らしむるは大に時宜に適ぜる所以なりと信ず依て吾社は次號より朝野名士の意見を叩き機運の誘致を速かならしむるに力むべし

●司法官協議會　司法官協議會の爲入京したる諸員は十三日午前十時より司法部樓上へ參集の上倉富長官より約一週間職務上に關する訓示ありて後長官は典獄に對し約三十分の訓示をなし終つて各司法官午後一時より協議會を開けり

●來年度民團教育費　京城民團の來年度歲出豫算查定の爲開會せし各主任會議終了の結果、歲出案は略々內定したるよしなるが豫算中重要問題と目されたる教育事業費目を聞くに經常費十二萬圓餘臨時費十三万圓餘にして合計二十四五萬圓を計上せられ其中臨時費京龍に各一ヶ處の小學校新設及び小學校一ヶ處の增築經費にして尙ほ新設小學校の敷地は龍山方面は既に確定せしも京城方面は未だ道廳より何等の指令なき爲未定なるも其位置は鐘路附近なるべしと右に付き理事者の議に依れば是等の施爲を以て決して充分と云ふ能はざるは勿論にして幼稚園の如きは經費其他の點より全然新施設をなす能はずと云々

▲人さま〴〵▼（四）　大庭貫一君

一見甚だ素朴デモ半島唯一都市の府尹で御座る、昔し〳〵法部顧問に聘を受け石塚君等と共に當地に居つた事があるから朝鮮は二度のお勤めだ、其後三重縣知事に累遷し卅三年掛冠、舌切雀の果敢なき境遇に世を送る事十年再び官祿を食み得たが是でも堂にか斷ふにか勤まりそうだと言つて居る、昔て山岡鐵舟の門に參禪し又京都の天龍寺に面壁三年程の功を積むだ、人若し野狐禪だなどと冷かすものがあれば夫れは少々可哀相だ、若い時分は傾斗の大酒豪であつたが愛馬に跳ね落されてから禁然悟を開き今じや一滴も口にしない、鐵橡の老眼鏡を掛け横向に肩を怒らせ其公室に揭げて在る妙義山の油繪を眺めながら群馬縣參事官時代の覇氣を偲びつゝ在でなさる。

●豫算と民會開期　京城民團來年度豫算の歲出は別項の如く各主任書記會議終了と共に決定し十三日より議案の團體に着手せしが歲入に就ては過日民會決議の稅則改正其他附帶議案を一括して京畿道廳に認可申請中なるを以て其認可後に決定而して民會を招集し附議する筈なれば開會期は來二十日前後なるべしと

●來學期入學兒童　京龍間に於ける來學期の小學校新入學兒童は最初七百餘名位の見込なりしも昨今續々申込あり既に千名に垂んとし又幼稚園の如きも頗る多數の申込ありて今や豫定數の三倍以上に達し居るも尙ほ其申込み絕えず結局幼稚園の方は抽籤方法により豫定數だけを入園せしむる事となるべしと云ふ

●商業定款改正　京城商業會議所は既報の如く十一日午後二時より臨時總會を開き龍山地域擴張に伴ふ定款改正案を附議し列席者は中村副會頭以下各議員にして山口書記長の說明ありたる後決議の結果左の如し

一、會議所區域は元京城とありしを京城民團區域（即ち龍山を含む）と改正す
二、會議所議員數二十四名とありしを三十二名と改む
三、從來會員の資格は民團稅十五圓以上とありしを民團の營業稅十三圓以上と改正す
四、從來被選擧權人は一箇年以上居住したるものをして選擧し居たるも被選擧人の資格を二箇年以上居住し且つ二箇年以上會議所の課金を納稅したる者と改正す
五、常議員四名とありしを六名と改正す
六、特別議員四名とありしを十名と改正す

更らに龍山側の便宜を計らんが爲め附則として本會議所地區擴張により新に編入せられたる地區の被選擧人は本會の決議により本定款第九條第一項の課金に課する事項を適用せざる事を得と附加せり尙は以上の改正に伴ふ諸規則の改正を決議し午後六時議事終了散會したり

●仁川商議役員會　十二日午前十時より仁川商業會議所にては役員會を開催し書記長萩谷籌夫氏辭表提出の件を議し結局氏の辭職を許す事とせり

●警察署長會議　京畿道警務部にては來る二十日より所管內各警察署長會議を開く筈なりと

●芝罘鼠疫狀況　十二日午後四時二十分芝罘土屋領事より芝罘ペスト一昨日迄の死亡總數九百四十四名にして日々の發生數は平均二十名內外目下稍々衰退に向へるものゝ如し又山東內地のペストは殆んど各處に蔓延したるも折柄舊正月に向ひたると近來稀なる降雨引續きたる爲自然の交通遮斷行はれ比較的猖獗を極むるに至らざりしは不幸中の幸なり目下山東金州に於て芝罘と合せ死亡數約二千名と算せらる一時停止したる山東鐵道及新奉鐵道は漸次運轉を開始し流行地よりの乘客には檢疫を行ひつゝありとの電報ありたり

●東拓臨時出張所引上　東洋拓殖會社にて下關に設置しありし會社臨時出張所は用務終了の爲今回廢止せり

●實業講習會開催　實業講習會は愈々十三日より京畿道廳構內元內部土木局跡の建物に於て開會せり講習員は鮮人のみにして數十名に上れりと

●波多野承五郎氏消息　三井家理事波多野承五郎氏は當地より大田に赴き[illegible]より全羅北道江景に至り所々視察の上全州に目下滯在十五日頃群山に出づる豫定なりと

●林東拓理事の歸任　東洋拓殖會社理事林市藏氏は上京中の處昨十二日歸任したり

●萩谷氏の辭職後　仁川商業會議所書記長萩谷氏は別項の如く辭職せしが氏は向後專ら朝鮮新聞の經營に當る筈なりと

●荒木憲兵大尉の出張　龍山憲兵分隊長荒木憲兵大尉は去る十一日より向ふ八日間管內巡視の爲め出張せり

●民團主任書記會議結了　京城民團に於ける來年度歲出豫算查定の爲に開きたる各主任書記會議は十二日夜を以て終了を告げたり

●軍艦鈴谷の出港　仁川港碇泊中の軍艦鈴谷は豫定を變じ十二日正午旅順に向け出港せり

●仁川局の春期運動會　仁川郵便局にては例年の如く近々運動會を各國公園下に擧行するに付稅關航路標識管理所及び仁川觀測所と聯合開催せん事を交涉中の處略協議纏りたる由にて目下餘興等に付考案中なるが當日は定めて盛況ならんと豫期せらる

●群山農事組合總會　全羅北道農事組合にては去十日定時總會を開き役員の改選をなし組長に宮崎佳太郎氏當選せり

●鎭海縣洞と郵便事務　鎭海軍港縣洞郵便所に於て二月中取扱ひたる郵便爲替は振出し二百三十口、金高二千二百八圓同拂渡し八十二口、金高二千七百八十一圓貯金預入れ五十五口金七百五十八圓拂渡四十口金高千三百七圓電報發信四百二通着信四百八十四通也

●平壤重要工事　結氷中休止の狀態にありし平壤の鑛業煉炭工場新築工事勸業模範場出張所監獄事務所新築工事等は本月より着手され何れも近々竣工を見るべしと云ふ

●平壤の戸口人員　平壤に於ける去月中の內地人及朝鮮人其他外國人の現在戸口人員左の如し

內地人	人口	六、四四[illegible]	男	三、[illegible]
	戸數	一、九七七	女	三、[illegible]
朝鮮人	人口	三一、六[illegible]	男	一六、[illegible]
	戸數	八、[illegible]	女	一五、[illegible]
支那人	人口	〇、[illegible]	男	〇、[illegible]
	戸數	〇、三二一	女	〇、[illegible]
外國人	人口	〇、[illegible]	男	〇、[illegible]
	戸數	〇、〇二七	女	〇、[illegible]

●齒科醫技術者へ注意　警務總監部にては十三日午前十時市中の齒科醫及び技術者十餘名を招集し係官は業務上に付き〳〵注意する所ありたり

▲公人私人

▲大久保到氏（全羅北道內務部長）補尾に
▲澁谷元良氏（忠淸北道書記官）淸州へ

▲京城手形交換高▼

三月	金高	枚數
十三日	一二三、九七九、八六	六三五

▲治外法權▼　先頃來八ケ間敷かつた南北正閏論も昨今ドウヤラ片が附いたやうだ、右に付き南朝の長慶天皇及び北朝の光嚴天皇以下四天皇が天皇系圖から全然削除さるゝとになつた▲こうキマッテ見ると南朝正統論者も此上理屈をコネルの要はあるまい、ソコデ例の藤澤の顏もたち、國民黨の主張も貫徹し、三方四方無事に治まつたと云ふものであるのだ▲只氣掛りなのは當の正閏問題が今度の文部省の降參に因つて全然解決されたかドウかと云ふ事であるのだ、言を換ゆれば未來永劫本問題をして再び顋を擡げ得ぬ迄に解決されたかドウかと云ふ事であるのだ▲來る明治五十年には今上陛下御登極の五十年祭が大々的に祝さるゝソウだ▲サテ五十年と云へば半世紀だ▲之を聞く近代世界の君主中で半世紀の永き彌に君臨し玉ふたのは故英女皇と我今上陛下あるのみであるのだ、サレば曾つて英國民がヴイクトリヤ陛下の五十年祭を大なる誇りを以て祝したる如く我國民一同も我　陛下の在位五十年を大なる誇りとして祝さねばならぬのであるのだ▲サテ右五十年祭に付內地の同胞は如何なる方法を以て祝すかは知らぬが吾人半島民は半島民相應の方法を立てゝ祝祭の誠意を現はしたいものであるのである▲サテ祝祭の方法に付世間多くの明案もあらうが記者の愚案としては吾人半島民が寄附金を以て軍艦一艘を作り、之に朝鮮艦と命名して　陛下に獻納し、其折行はるべき大觀艦式へ參列させるのである▲明治五十年と云へば今から五年サキだ、此五年間に軍艦一艘位を作る寄附金が出來ぬ事はヨモあるまい、半島日鮮同胞は記者の案に贊成するかドウか

▲相場電報（十一日）明治町西村支店着電
（當日最後）
▲京阪同　六三、六〇〇　六三、九〇〇
▲大坂同　不申　六四、一〇〇
▲紡績同　六六、七〇〇　六六、三〇〇
▲電燈同　一〇八、八〇〇　出來不申
▲大阪同　一三四、七〇〇　一三四、五〇〇
▲株式同　一三四、七〇〇　一三四、一〇〇
▲取引同　一三三、七〇〇　一三三、四〇〇

▲大阪期米
▲後場三月寄十五圓七十七錢▲止同上▲四月寄八十六錢▲止十六圓一錢▲五月寄九十八錢▲止[illegible]
▲前場三月寄十五圓七十二錢▲四月寄八十六錢▲五月寄[illegible]
寄十一圓七十七錢▲最高同上▲最低七十三錢▲止七十七錢
▲十三日前場　三四月出來不申▲五月寄十一圓七十三錢▲最高同上▲最低六十三錢▲止六十四錢

●南大門驛荷扱高　十二日の分
乘車客　六八八　下車客　七九四
乘車賃金　一一九二、一七
發送　一一九噸　到着　三八二噸
貨物賃金　七五〇、一九

●龍山驛荷扱高　十二日の分
乘車賃金　二八〇、七五
發送　八二噸　到着　七二噸
貨物賃金　一三九、六〇

▲仁川港の出入船舶▼



恐ろしき女の半生

是から井門支店ノ運命では一寸聞くも破産でも及ぶまいで營業上甚だ面白くないから何んでか致して頂きたいと申込まれた、左様云ふことがあつては氣の毒の至りとて西へ飛ばうか東へ返さうかと考へた末が伊豆へ伸したが安全で黄昏近い沼津の町を吉田を拔けて裾入道から江の浦の湖邊傳いに三津の淨蓮寺へ、嘸ぞ景色が佳かつたらうと仰云るの、串戯らしい風の音にも心をおく落人の加かも畳るへ稀れは闇の夜の一人旅、れ加けに蹤跡がつくのを防ぐために人力車にさへ乘らないんですものね、景色處の騒ぎですかよ。淨蓮寺から逆に返して**熱海**へ出たと下總の銚子へ伶帆を張つて歸ると云ふ**和船**があゝ、此れ幸ひと便乘して**銚子**へ着いたのが二日の後、其所の口入屋の何某の周旋で前借金八十圓で常陸の國は**土浦町の、松月**と云ふ名斗り立派な小料理店に住込んだのが三十九年三月の末でした、此れ偏へに天佑ですね、ホ………

聞もなく馴染になつたのが此の家の一の客、土地ノ資産家の息子で役場の書記の**古岡義雄**、他のれ客を取るのは嫌嫌しや貴郎と斗り……ナンチ月並の文句も田舎者には相當して三百圓で落籍させ土地では流石憚りあれば異鄕の留に家を持つたが元より辛棒する氣もなし辛棒したくも出來ない土地三ケ月と少うしで生れ故鄕の大阪に居る實父病氣の僞電報で暇を貰ひ再び東京へ舞ひ戻つて**本郷の東陽館**の一室を借り受けて之れを全部洋式に改造し一夜作りの女學生、紫袴に庇髪音樂學校に通學すると云ふ觸れ出しで彼れか此れかと鼻の下の餘り短くない人を探して居た目に入つたのが韓國政府の**留學生、鄭慶元**と云ふボさん、ホラ一寸〳〵井門へも來ましたらう、此奴ならモノに成らうと一週間が程は其出先き行く先き附き纏ふて眼に物言はせて交際することになつた、居間の飾裝で胴膽を拔いて夫れから先は色仕掛け、今日は江ノ島、明日は日光、象潟と遊び回つた四五ケ月が間に鄭さんが宅から取り寄せた金は五六百圓、此の**不始末**に政府から鄭さんは**歸鮮**を命ぜられたので一時は落膽しましたの、イヽエ鄭に未練なんかコレン斗りも有つた次第ぢや御座んせんが金の蔓に放れたからですアね。

何うしようかと思案中**前の旦那**の古岡が**公金**五百餘圓を携へて神田一橋外の旭館に投宿してると云ふことがチラと耳に入つたので尋ねて行つて異言空言打ち雜せて今迄の罪を詫びた上出して貰つた四百圓は此の身を賣つて返しますと就ては一應親の承諾を得なけりやならないから百圓程送金したいから百圓丈け借して與れと迫つたが公金だから一文も駄目だと坊ちやん存外堅いんですの一遣らないと云はれるもの程欲しいは人情、返借料前納に實父の許へ『華族さんに小間使に住み込む承諾の返電頼む』と打電した、今返の身持に愛想を盡して居た親父は眞人間に成ることゝ何にも知らず大喜びで承知したとの返電を示してトウトウ**百圓**を捻ち上げ他から仕度金として受取つた五十圓とを持て**新橋**驛から**一等室**に網を張つたが好い椋鳥も見らないので思案を變へ會つて東京で馴染んだことのある醫科大學生の木村德太郎と云ふ人が**九州**線の**折尾**驛で開業して居ると聞いたから此奴一番食つて遣らうと降りて探したが似た名の人も居らないので又落膽。何うも一人では仕事が爲惡いので電報で大坂から呼び寄せたのが幼い時から姉妹の如く交際つたれさきと云ふ女、之れを腰元に使て自分は**華族**の**令孃**と化けて九州線から筑豐線の一二等室に乘り込んで張た網へかゝつたのは**九州名代の大金持**(つゞく)

南大門外謀殺未遂

▽未練男の無分別

南大門通り二丁目十九番戸曼願御手洗幸助方雇人愛知縣新居郡飯岡村三百八十九番地藤田熊五郎(三二)は內縁の妻末廣まさと共に三十八年五月渡鮮せしが昨年八月まさとは協議離縁せしにまさが古市町三十八番戸運送業中元嘉助(十八)方へ下女奉公中なるに此の顛末を聞きて再び同棲する樣申込みたるにまさが應ぜぬは畢竟嘉助と關係あるものと誤解して嘉助を殺害せん目的にて十二日午後十時頃短刀を懷中し嘉助方に至り嘉助が二階にて仕事を爲し居るを呼び下し嘉助の頭部及咽喉部を刺し重傷を負はせたるも殺害の目的を遂せず嘉助は漢城病院に入院加害者熊五郎は即時逮捕され目下南部署にて取調中

●富岡中將を襲ふ賊

去る五日仁川入港の日本郵船會社高砂丸に搭乘し來りたる千葉縣東葛飾郡船橋字濱町當時住所不定の中村清一事大野文藏(三九)東京市小石川區戸崎町七十一番地中村清一妻シゲと記したるも婦人は一見醜婦らしくして擧動不審なるより部官は一應取調べたるに婦人は東京市淺草區千東町一丁目銘酒店小栗新藏方酌婦として被雇中大野文藏と馴み無斷に家出逃走したる事判明したり又大野は前記中村清一と僞稱し諸所を荷馬車挽となり又は仕立職人と稱して浮浪し十三才の時鄕里を出で廿九才の同日まで徴兵檢査に應ぜず市中を徘徊し一定の住所職業なく無頼の徒に與し惡き所行をなし居たる事實判明せしより仁川署にては東京新宿警察に本人の素性等照會せし處同人は本年一月中旬東京府下豊多摩郡中澁谷に前記川村シゲと同棲中同月廿九日の夜同所海軍中將男爵富岡定泰方の裏木戸より忍入り携帶せし懷中電燈を點し座敷三室を通り奥まりたる二番目の六疊座敷に至り同室內の机の抽斗及箪笥押入等を捜し現金五百餘圓外衣類雜品十一點代六百五十二圓余を竊取したり然るに多額の金錢あり故贓品は附近の竹藪に放棄し事の發覺を恐れ前記シゲを同伴して仁川に逃走し來りたるものにて現金百九十五圓三十五錢及び鰐皮製札入鹿皮蟇口一個毛襟卷二枚を所持し居たり尚同人は他に餘罪ある見込みにて現に野村警部主任にて嚴重取調中なるが意外なる犯罪を發見するやも不知と云ふ

●山師懲役十箇月 福岡縣福岡市大乘寺前町三十七番戸當時本町裏通り福田宗次郎(三〇)が篠崎辰次郎、大塚林太郎の經營に係る錏山四十餘萬坪の黒鉛鑛を種に詐欺したる事件は懲役十箇月に處せらる

●貧故の出來心か 十二日午後四時頃龍山元町四丁目露店に擧動不審なる男を認めたるより巡警中の巡査一應警察署に引致取調べたる處岡山縣兒島郡廣岡村岡野榮二(二)にて二月廿八日京城太平町下宿屋尾張屋に止宿中隣室客の錦仙羽織一枚外二ヶ所に窃盗を働き再び某宿にて周衣一枚を窃取せし事發覺拘束中

●井戸に塵を投ず 龍山櫻町岩崎喜太郎は十一日午前七時萬里共同井戸內に汚穢塵芥を投棄したる事發覺檢擧され向關係者一同も龍山警察署にて目下取調中

●賭博 佐賀縣人當時曙町五十二番戸江頭彌一郎(三五)富山縣人當時曙町五十二番戸小森勝五郎(三八)山口縣人當時南大門通り二丁目横谷孫次郎(三九)の三人は明治町三丁目六十九番戸飲食店島善吉(三一)方にて賭博を爲し南部署に檢擧され目下取調中

●草花種子の無代配布 既記の如く岡山縣邑久郡長船農事試驗場草花部にて配布する西洋新草花は左記の二十種にして送費代として郵券十錢を送る者に送與する由通知ありたり

○新舶來菊咲天竺牡丹○同アゲラタムベリイムアルドワーフ○同桃色大輪夕顔○同ホクシヤ朝顔○同菊葉スミレ○同萬重咲最輪大百人草○同優等新種翠菊○同タゲニース○同新種ベチユニヤ等なり○同優等新種撫子○同黒花大輪スミレ○同月卒○同優等新種パンジー

四ツ手網

◎一口噺 化物生

勸誘人『如何です貴店は電燈を御附けになりませぬか』 若主人『未だ〳〵爺の目玉の方が餘程善く光りますから止めましヨウ』

給仕『京城券番の假裝鬼等が踊に來ました內に入れましようか』 係員『昔から鬼は外と言ふヂヤナイカ』

警官『コラ何故無錢遊興したか』 大工『ジヨジー、ヤンク氏のマネ致しました』 警官『馬鹿奴彼は無錢旅行ダゾ』 大工『少しの違ひ御赦し叶ひませんか』

●同 善坊

甲『今度の民會議員には山口縣人が多いだろう』『何故』甲『でも防長(傍聽)人が多いと云ふから』

●演藝だより

●壽座 好況なる立志團十四日の藝題は佐藤紅緑氏作「潮」を大車輪にて開演

●浪花 好人氣なる浪花節吉田春團一座十四日の語り物は天龍川仇討吉岡武勇傳(京山愛幸)後藤小金吾(吉川數丈)伊賀の水月荒木美談(喜樂亭八)生柳千吉の傳(日本軒雲龍)令孃の爭、因果の裁判、梅山大佐前席小栗判官(吉田春團)なし

廓のうはさ

花月の君江さ中さば高下駄履いて人並しかない脊低の癖に或雜貨屋の主人公に首丈はまりこみ今では硯ヶ海の深い中双方共百度位の熱は氷の上にすべつて轉んだ時の事その途上たは却々測量器械にても量られまいとは本町三丁目邊にての專ら噂にて候▲南山町邊の成高等旅館の若旦那殿には門口の目標の蝶のそれならねど此頃の時候、そろ〳〵と勝氣だち程遠からぬ抱翠樓のやちやんと申す若木の花に浮れ狂ふての遊は中々現盛なものにて候▲南山町は清水席にて助平寝子の松葉姐さん、鴉の聲を夜半の夢と聞いたのか朝日は南山の松を離れて遙に午砲の鳴る剋が何時も入船からの朝戻にて候然かも腰の脱けた家鴨か歩む樣にきまりのない腰附にてヒヨロ〳〵歸るザマは如何にも笑止の至に候▲年齢こそ若けれど松葉亭にて古顏の力彌には愈々先月から滿期にて、春も三月の花を見捨てゝ故鄕、歸る雁が音の聲諸共に戀しかし浪花の地に近々歸る由にて今が準備中との事にて候▲菊家の小鈴は若いは似合はずナカ〳〵の評判妓にて候任俠があつて孝行で氣がわつて判りが好いと何いことづくめに御座候由(鐘之助)

▲見た事聞いた事▼

春雨の瀟々と降り頻きる昨朝吉野町から鐘路行の電車に飛び乘つた、スルと車內は一杯の人で乾鮭の如うにブラ下がつても向は前後に充ち〳〵て居る、ソコへ一人の女のヨボがヅブ濡れ姿で乘り込むで來た、車掌がトンチーシーヨと促がすと其女の曰くが面白い、今持合せが無いから行つた先の家で拂ふと言つた、此罪のない一言に腹は立てども怒られもせず一同大に噴き出した

●慈善演藝會雜觀

▽十三日から三日ひのべ助產婦養成所の基金募集の名で催された歌舞伎座に於ける慈善演藝會は其の入場者の數の上から見て大成功である鮮人助產婦養成、異に必要事である僕は大贊成だ、眞面目に行るぞと云ふ事を條件としてゞある、會の首腦伊藥院君に對しては兎角の批難がある、此の批難を解くに口舌を以てせず專心誠意を以てせんことを望むものである、鮮人助產婦養成、國家的事業である、僕は此の意味を以て贊成するを躊躇せぬ。初日は立錐の地もなき迄の大入、二日目は生憎の雨何うかと思つたに八時頃滿員の札が揭げられた、南雲神刀流、異流の劍舞がある、一滴の落語手踊、花屋、玉屋、末廣、田舎家、清水席等の美しのゝ手踊や唄三味線、皆とりどりに面白い當日は玉屋の夫れと末廣の義太夫が僕には最も良く聞かれた、田舎家の三味線彈いた若い妓に申す六〇六號が出來たので安心計りして居ずとチト勉強しろよ、れ前は三味線を彈かないで恥を引つ搔いて居たぢやないか藝妓の總手踊り桃太郎さんは賑やかで中村何某の飛入、一願對手の口合茶番おもやもの、忘れて居たが昔日の敵御琵琶り巧手ちやないと思つた、切りの三曲合奏(ヴアキオリン、三味、尺八)面白く聞かれた、併し尺八にヴアキオリンは何方も聲のものであるから動ずると尺八はヴアキオリンの調に壓さるゝの嫌ひがある、と思ふ何うでしよう、森安さんの寄附の博多二〇加猫が鼠に踏み殺されると云ふ筋は面白かつた筋を言へばアノ猫の飼主を千松の母政岡に見立てたら鼠を踏んまへての吝ねづみの招牌は凡にして妙趣の極を盡す、三日ひのべをした雨天順延たるを(公)の科白が一層活きると思つた、勿論、菊屋の文之助もアノ鮑子琵琶女は殘念兒角は京城券番の大奮發感心の法師も時間がないので出演を見ざりしは他はない、今年の十月とかには鮮人助產婦二十人の卒業生を出すと云ふ、其の二十人の助產婦に依つて救はるゝ幾百千の新國胞は京城券番を德とすべきである、僕は此所に一つ面白きことを見出した夫れは兒を產まぬ藝妓さんが產婦の事業を助けるぞと云ふまで之れである、金持必ずしも慈善をなさずの意味に似通ふ、南大門外の松尾產婆盛んに場內を周旋して居た(ほく)

日の運勢

三月十四日(舊二月十四日)八白癸未先負定△一白 寂運日蹄ぢ控へ目の事旅行金談貸借談合効なし△二黑 親族知友間に疎隔起らん業務上錯及負債注意すべし新事婚姻△三碧 昔借上の遂行進行支障なし△四綠 不得要領の日常務以外手出すべからず△五黃 平靜の日業務上失念に注意すべし新事婚談進んで吉△六白 行凶他は快欣の日大凡吉△七赤 談合連盟婚談貸借旅行吉色情の破れを戒む△八白 新事轉住旅行婚談に凶業務上見込外れ不平生じ易き日なり△九紫 隆進の日大抵吉旅行及金談事見合若くは控へ目の事(三館判斷)

●天氣豫報(自十三日午前六時至十四日午後六時)

北東風雨後曇

廣告

▲大阪株式 明治町西村支店着電

(前日後場)(當日前場)

▲大阪同 六六、七〇 六六、三〇

▲紡績同 一〇八、八〇 出來不申

▲電燈同 一〇五、七〇 一〇五、六〇

▲東京同 一一五、六〇

▲株新同

▲神戸電燈 三六、二〇 三七、〇〇

▲同直同 一一三、七〇

▲取引同 一一四〇

●十一日前場 ▲大阪期米 三月廿五圓七十八錢 ▲四月廿八十九錢 ▲五月廿十六圓二錢

●十一日後場 ▲仁川米豆取引 三四月出來不申▲五月

●十三日前場 三四月出來不申▲五月

▲京龍兩驛乘降客▼

●南大門驛乘降客 十二日の分 乘車客 下車客

●龍山驛乘降客 十二日の分 乘車客 一二二〇 下車客 一二二六

●南大門驛着發高 十二日の分 發送 一九噸 到着 三八二噸 貨物賃金 七五〇、一九

●龍山驛 發送 八一噸 到着 七二噸 貨物賃金 二三九、六〇

▲仁川港ノ出入船舶▼

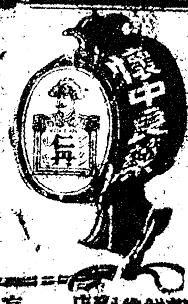
▲巴丸 十四日鎮南浦へ向出帆

▲大有丸 同 大阪へ向出帆

●諸公債諸株券現物賣買
迅速確實に御取扱可申候兼業
京城本町三丁目
大坂野村商店代理店
田中友吉商店
電話九三九

●エールリツヒ氏新梅毒注射藥到着致候御希望ノ者ハ御來院アレ

●内科小兒科
●外科花柳病
入院隨意
京城旭町三丁目
十全病院
電話七三七番



日本の二大貴藥
新藥
朝鮮代理店
京城南大門通三
新井藥房

本店の蝶印バリカンは理髮業者のみならず御婦人御小兒の御方にも容易に御用が出來る輕便なる新式毛刈器械にして切れ味宜く一々品物を試驗の上御送付候萬一切れ味惡しき時は即時に御引替申候



一號二圓五十錢、二號金二圓、三號一圓三十錢、四號金一圓、送料二丁迄廿五錢調る處の著名の打刃物販賣店に有り最寄にて御購求を乞ふ
和洋打刃物、歐米諸機器、建築用金物、諸鑛山用器具、園藝及農具其他
東京日本橋通油町
湯淺七左衛門

瓦斯コークス販賣
京城黄金町高等演藝館隣
酒井組
電話一一四九番

純良消毒牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話千六十九番

ドクトリ丸
商標
ばいどく・そうどく・りんびやう・こしけ・下り
三包十錢、半週二十錢、壹週四十錢、貳週七十錢、參週壹圓、五週壹圓廿錢
ドクトリ丸は全國到る處の藥店に取次有御求の節は丁子の商標に御注意を乞
本舖 大阪四ツ橋西南詰南 本林丁子堂
代理店 京城南大門通三丁目電話九〇四番一〇六八番振替口座朝鮮十六番 新井藥房

入院隨意
六〇六號を注射の需に應ず
仁川病院
院長 醫學士 由利弘
副院長 醫學得業士 長尾乙二
藥學會醫學士 尾上早見
東京醫科大學 菊池徹
歯科專攻
藥劑士 常盤光雄
電話十六番



醸造元
仁川宮町三丁目
深見勝三郎
電話二四八番
電信略號フ

世界一のかぜ藥
全國藥店にあり



蛇印
アンチピリン丸
ねつ・はやりかぜ・づつう・りうまちすに大効あり
藥價 五戔・十戔・十五戔・廿五戔
發賣 大阪心齋橋二丁目 丹平商會
本舖 東京本橋區活屋町 丹平商會

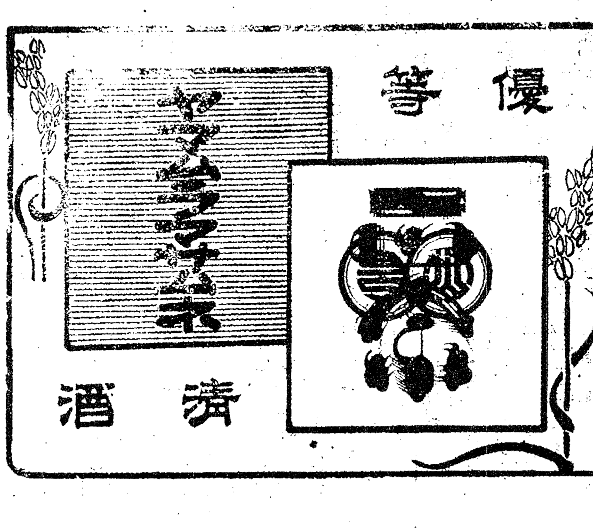
代理店
京城
新井藥房
電話九〇四番、一〇六八番
振替口座 京城 十六番

家傳名灸（とやい）
●うちみ くじき はねつき
特に 胃腸病 かつけ 專門
毎日午後二時迄點灸す
明治町一丁目百十番戸
荒川マツサージ院

印章彫刻
ゴム印彫刻
諸官衙御用達
京城本町四丁目
赤帽子號印舖
電話九三番
奧野岩太郎

義齒術一般
京城明治町一丁目（森、村賀店際）
榊齒術所
電話は（六六九番）へ
諸官衙御用達 陸軍…

梅毒麻疾痔專門
ばいどく りんびやう ぢ
◉六〇六號注射治療之需に應ず
京城相生町（南門潟横）電話一二九四
京城梅毒病院
院長 醫學得業士 蘆田耕平



酒精アルコール
直輸入元
仁川花町一丁目（電話六五〇番）（電略ナ）
坂倉支店

紙と印刷
諸紙 諸官衙御用
和洋帳簿
印刷
各種製本
京城本町六丁目
播本商店
電話百拾番

DIGESTIN
新消化藥デゲスチン
日、英、米、露、佛、伊、白、印、加、墨、奧、瑞 十三ケ國 政府特許 專賣
▲銀賞牌受領！（發明品博覽會日英大博覽會に於て）
本品の特徴は彼のヂアスターゼと異り單に澱粉質のみを消化するものに非ずして克く食物中の主要成分たる蛋白質をも完全に消化血中へ吸收せしむる世界無比の胃腸最新藥なり
▲販賣所は各地藥店にあり（御注文は郵便にても御申込次第郵送す）
發賣元 合資會社圓城商會 東京市日本橋區本町三丁目

瑞西タバン時計會社韓國代理販賣店
米國ウオルサム時計
米國アンソニヤ時計
韓國特約販賣店
獨逸國スカンジヤ自轉車特約販賣店
時計御商 仁川本町三丁目 喜多金光堂本店 電話七五〇番
時計御小賣 京城本町二丁目 喜多金光堂支店 電話千十五番

朝鮮牛種及牛乳改良元祖
消毒純良 高等牛乳
當場飼畜の乳牛は悉くエーアシヤ、ゼルシ、ホルスタイーンの最も優逸なる洋牛而已なるが故搾取する所の牛乳は極めて純良無比なり
當場畜舍及搾乳室等其他一切の設備の完全なる他に比類なし
當場には種畜牛數頭飼養致候間種付御希望の方は御申込被下度候
當場には種畜牛數頭飼養致候 龍山方面に御用命の御方は…
其他牧畜に關する一切の事務は叮嚀親切に取扱可申候間御用命之程希上候
京城南大門外
荒井牧場
（電話一〇五六番）
龍山本町三丁目
龍山販賣所
（電話二〇二番）

池田商會製菓品
ライト、ムンライト、サンライス、朝鮮飴其他朝鮮みやげ品各種
石鍋、石器類、食料品、雜貨
京城南大門前
池田商會
電話七五九番 振替口座 京城二四七番



田舍行馱馬運搬所
朝鮮人向物品委託同屋
京城東大門通
池田商會出張所
電話千五十番

英國セフヒールド市シーボムアンドデイキスタル製鋼會社特約品
鑛山用 地球鷲印八角鋼
道具用 同 角磨鋼
職工用 同 鑢各種
右は朝鮮一手販賣罷在候處滿鮮地石材穿鑿具製作用として最も適當の爲め至極好評を博し價格又内地輸入品より格外廉價に御座候間何卒一度御試用奉希上候
和洋金物商 釘本
京城本町五丁目
藤次郎本店
（電話四五番）（電信略號「ク」）振替貯金口座京城二五六番

弊館には夜警の設備有り
御客樣の安全此の上なし
仁川海岸
旭屋旅館
電話二五一
陸軍指定旅館
鐵道院指定旅館
仁川水産組合指定旅館
各保險會社指定旅館
眺望の好き事第一なり

寫眞
當分の間定價の半額
京城本町四丁目
（黄化病院前）
河合寫眞館

今般弊社構内高燥淸淨なる衛生地域をトし完全なる病畜舍及治療室を新設し技術錬能の專門獸醫を傭聘し汎く大小動物家畜の治療に從事す
入院 隨意 附屬 京城家畜病院
乳搾獸蓄牛、豚、山羊、家禽等若し病氣の場合は隨時御來場御購求の程願上候
京城南大門外
韓國畜產株式會社
（電話八八番）

◉貸金 旭町二ノ二五 料理店 高橋
右の者は低利融通可申候

池坊生花教授
今般諸君の御便利の爲め左記の所へ出張所を設置候に付御希望の方は御申込被下度候
京城永樂町（赤門前）
一光齋秀鳳
龍山驛構内 今井宅
京城新町 難波宅

最上醬油

特約販賣
仁川高雄
京城支店

恩給年金立替
諸公債券現物賣買
確實取引月一歩五厘
京城中部薔薇進坊相思洞廿九統七戸
銅路通り東洋生命保險裏丁 博多屋
上州屋支店
電話九百五番

三月中 瀛船出帆廣告
尚州行 天草丸 十四日 十八日 廿二日 廿六日 三十日
安來丸 十六日 廿日 廿四日 廿八日
濟州島群山行 三省丸 十四日 十八日 廿二日
千葉丸 十八日 廿四日 廿六日 三十日
木浦行 千葉丸 十六日 二十一日
三省丸 廿六日
仁川本町四丁目
合資會社 秋田商會船舶部